

子どもアイデアコンテスト ワークシート

「アイデアイメージの絵をかこう！」編

テーマ 「未来に“あったらいいな”と思うモノ」のアイデアを考えてみよう！

ステップ1 「未来に“あったらいいな”と思うモノ」って、どんなモノ？

「未来に“あったらいいな”と思うモノ」を考えてみよう。

「どうして、あったらいいな」と思ったのか、理由も考えよう。




ステップ2 どんなカタチ？ どんなことができる？

ステップ1で考えた「“あったらいいな”と思うモノ」のカタチやはたらきなどを、具体的にイメージしてみよう。



ステップ3 いよいよ本番！おうぼ用紙にアイデアイメージの絵をかこう！

ステップ1～2で考えたことをもとに、おうぼ用紙に作品せつ明とアイデアイメージの絵をかいてみよう。

※ワークシートの  のところにかいたことを、おうぼ用紙にかこう。

子どもアイデアコンテストのホームページにもヒントがあるのでご覧ください

<http://www.honda.co.jp/philanthropy/ideacontest/>

(「子どもアイデアコンテスト」でけんさく)

～保護者・学校関係者の皆様へ～

本ワークシートは、ご応募いただく際の「ヒント」としてご用意しました。

そのため、必ずしもワークシートに沿って進めなければいけないというものではございません(ワークシート使用の有無は審査に関係することはなく、応募時にお送りいただく必要もございません)。

ステップ1 「未来に“あったらいいな”と思うモノ」って、どんなモノ？

①今はないけれど、「未来に“あったらいいな”と思うモノ」をかいてみよう！

自分やだれかが、「楽しくなる」「よろこぶ」「幸せになる」「何かの役に立つ」「こまっている人が助かる」など、いろいろなモノを考えてみよう！

②“あったらいいな”と思ったのは、どうして？

に言葉をかいてみよう。



(だれ)

が、

(どう／どんな)

だから、

(どんなモノ) ※①で考えたモノをかこう

があつたらいいなと思った。

ステップ2 どんなカタチ？ どんなことができる？

① “あつたらしいな”^{おも}と思うモノの「カタチ」や「はたらき」をイメージしてみよう。

「どんなカタチ」で「どんな色」^{いろ}で「どれくらいの大さき」^{おお}かな？どんなことができるか「はたらき」^{かんが}も考えよう。言葉が思いうかばないときは、絵をかいてみよう！

おうほ
ようし ★

② 「ここが自まん！^じとくに見てほしい」^み「すごががんばって考えた」^{かんが}「ほかのモノにはない」と
思^{おも}うところをかこう！

おうほ
ようし ♪

③ このアイデアがホンモノになったら、どんな“いいこと”^{おも}がおこるかな？思いついたこと
をかいてみよう。


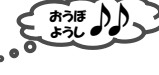

おうほ
ようし ♪

ステップ3 いよいよ本番！おうぼ用紙にアイディアイメージの絵をかこう！

アイディアの絵は、せん用のおうぼ用紙または画用紙（B4サイズまたはハツ切）にかいてください。
おうぼ用紙には、れんらく先や作品タイトルなどをかくこともわすれないでね。

ワークシート のところにかいたことをかこう

◆おうぼ用紙【作品について】

- ①この作品はどうやって思いついたのですか？ **ステップ1-②** 
- ②この作品の特徴、いいところはどこですか？ **ステップ2-②** 
- ③この作品が本物になったら、どんないいことがおこると思いますか？ **ステップ2-③** 

◆アイディアイメージの絵

①

【応募の部門】 小学生の部(1-3年生) 高学年の部(4-5-6年生) **応募用紙**

【応募者氏名】

【連絡先】

【作品のタイトル】

③

【作品について】

①この作品は(や)は(や)って思いついたのですか？

②この作品は(や)の特徴は(や)、いいところはどこですか？

③この作品が(や)が本物(や)になったら、どんないいことがおこると思いますか？

④

②

アイディアイメージの絵をかこう！色えんぴつやクレヨン、絵の具なんでもいよいよ描くかいてね！

作品は返却できないので、手元に残したいときはコピーしてから応募してください。

ステップ2-①で考えたカタチやはたらきから、アイディアのイメージの絵をかこう。

作品のせつ明がおうぼ用紙にかききれないときは絵にかきこんでもOK！

ふいかえてみよう

アイディアについて、「もっとこう良かった」「こうすればよかった」と思ったところがあったらかいておこう。
お友だちと話しあったり、身近な人にせつ明して感想をもらってもいいね。